**緊急時対応計画**

U （男子・女子）　　　　　　地区・県　DC

AEDの場所：

①次の場合は直ちに救急車(119番)を呼ぶ

• 意識がない、もうろうとしている

• 呼吸停止・呼吸困難

• 頭痛:頭を強く打って嘔気・嘔吐がある時

• 頭痛:今まで経験したことのないような強い痛みがある時

• けいれんを起こしている時 • 激痛の持続するもの

• 多量の出血を伴うもの

• 大きな開放創をもつもの

• 広範囲の火傷を受けたもの

• 骨折の疑いがある

• 判断に迷う時には:救急医療電話相談:#7119（プッシュ回線、携帯電話）

025-284-7119（ダイヤル回線）

②AED を手配し、119番にかける。救急隊の対応に明確に答える

|  |  |
| --- | --- |
| 救急隊 | スタッフ |
| 火事ですか？ 救急ですか？ | 「救急です。」 |
| 住所はどちらですか？ | 「◯◯市の◯◯小学校体育館です。」 |
| 状況を教えてください。 | 「だれが(傷病者の名前)、いつ(時間)、どこで(施設 名)、どうして(けが・病気の原因)、どうなった(傷病者 の状態)」 を伝える。 傷病者の年齢も伝える。 |
| 名前とお使いの電話番号は？ | 自分の携帯電話番号を伝える。 |

救急車を要請したら:

• 傷病者の手当て・観察：頚椎(首)のケガが疑われる場合、声をかけて意識を確認し、動かさずに救急車の到着を待つ。嘔吐がある場合は身体を横にする。

• 救急車の誘導係をきめる。

• 傷病者の医療情報(「緊急時連絡カード」)を準備する。

救急車が到着したら

• 傷病者に行った手当ての内容を報告し、医療情報(「緊急時連絡カード」)を渡す。

• 救急車には、傷病者についてよく知っているものが同乗する。

＊同乗者がDCスタッフ、保護者との連絡をとる 緊急対応が終わったら「傷病・事故報告書」を記入する

•DCスタッフに報告する

［カテゴリー代表：　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

